

「経営」の学びを通して、目標に向かって積極的に行動できる人材を育てる

経営プログラム

Management

研究分野

- マーケティング論
- 経営組織論・メディアダイナミクス
- ファイナンス論、財務管理論昇任
- 観光経営
- 流通システム論
- 税法
- キャリア論、組織行動論、サービスマネジメント論
- 経営戦略論
- 人的資源管理論
- 財務会計
- 持続可能な観光開発
- 会計学
- 管理会計論
- 中小・ベンチャー企業論
- 技術経営
- 知識経営

「経営」というと、会社の社長さんや部長さんの仕事で自分とは関係ないことだと思いませんか？

確かに「経営」とは会社という組織を仕切る仕事を指す場合が多いかもしれません。しかし、「経営」という言葉の意味はとてもシンプルです。それは、「目的を達成するために、継続的計画的に意思決定を行い、実行に移す(大辞泉より引用)」ということです。こう考えると、「経営」という言葉の距離がかなり近くなったのではないのでしょうか？例えば自分の所属するサークルやクラブを強くしたり、人々に注目されるようにするのも経営です。あるいは、将来なりたい自分がいて、それを目指して今からどのような筋道をとればその目標に辿り着けるかを考えるのも経営です。

「経営」の出発点として、まずは目指すべく魅力的な目標を設定することが必要となります。それは自分だけが享受できるメリットを考えることでもあります。そして、目標に向かって進むには、行動に移すためのエネルギーが欠かせません。そのエネルギーとは、自分のやる気、能力、人脈、使える道具や資材、資金、知識、ノウハウなどです。突き進むエネルギーを無駄なく運用することのできる人材になって下さい。

